

## 環境フェスティバルふくおか 2024 企画運營業務委託 委託業務概要

### 1 事業目的

昨年7月の世界の平均気温は観測史上最高を記録したことから、国連事務総長は「地球沸騰化の時代が到来した」と発言しており、現状、地球温暖化の問題はますます加速している。また、人間の活動により、過去50年間の種の絶滅が過去1000万年平均の数十倍から数百倍の速度で進んでいるだけでなく、海洋プラスチック問題などの地球規模の汚染も深刻な問題となっている。このように環境問題は将来の話ではなく、既に顕在化している喫緊の課題である。こうした環境問題や、その解決に向けた対策は相互に影響し合うことから、「脱炭素のまちづくり＝カーボンニュートラル (CN)」、「循環のまちづくり (循環経済の確立)＝サーキュラーエコノミー (CE)」、「自然共生のまちづくり (自然再興)＝ネイチャーポジティブ (NP)」を、統合的に進める必要がある。

環境問題は、行政だけで解決できるものではなく、市民や事業者等のライフスタイル・ビジネススタイルを転換し、社会全体で取り組んでいくことが極めて重要となることから、「環境フェスティバルふくおか 2024」ではメインテーマとして「脱炭素社会の実現 (CN)」「循環経済の確立 (CE)」「生物多様性の回復 (NP)」を掲げ、市民団体、事業者、学校、行政の共働により、環境保全・創造に関する情報や体験を提供することで市民の行動変容及びライフスタイルの転換を図るとともに、環境保全・創造に取り組む市民団体、事業者等の情報交換の場を提供し、各主体が連携しながら活動の環を広げるきっかけを作ることを目的とする。

### 2 件名

環境フェスティバルふくおか 2024 企画運營業務委託

### 3 履行期間

契約締結の翌日から令和7年2月14日 (金) まで (予定)

### 4 業務内容

福岡市役所西側ふれあい広場・ソラリアゼファ等の会場にて、事業者・市民団体によるブース出展等を実施する「啓発イベント」と、各事業者・団体協力のもと、各所を訪れ、施設見学やフィールドワーク等のツアーを実施する「体験イベント」の2つのコンテンツを実施するもの。

#### (1) 全体事項

##### ①全体企画・調整

○メインテーマとして「脱炭素社会の実現 (CN)」「循環経済の確立 (CE)」「生物多様性の回復 (NP)」を掲げ、それぞれのテーマ、及び3つを統合的に推進するような内容の企

画を実施する。体験を重視した企画にすることで、市民が楽しみながら環境問題等をより身近に感じ、自分事として捉えてもらうとともに、行動変容につながる内容とする。

- 「エコ・イベントふくおか」手引書（資料1）の記載内容に沿った企画運営を行うこと。
- 啓発イベント出展者や体験イベントに協力いただく事業者・団体、警備委託事業者等の関係者と適宜連絡調整を行い円滑な運営を行うこと。また、出展者向けの事前説明会を実施すること。                      ②運営体制の構築
- 企画・準備段階において環境フェスティバルふくおか実行委員会事務局（以下「事務局」という。）と迅速かつ綿密な協議が可能な体制を整え、イベントに向けた適切な実施スケジュールを組み立て、提示すること。
- 出展者、来場者等の安全面に配慮した組織体制をとること。また、体制図には従事者人数、役割分担等を明記すること。

### ③資料作成

事務局の求めに応じて打ち合わせ等に必要な資料を適宜作成すること。

### ④運営マニュアルの作成

運営マニュアルを作成すること。ステージイベントを実施する場合は、別途、進行台本も作成すること。

### ⑤アンケートの実施

- アンケートの内容は、事務局が設定する。
- 啓発イベントの来場者アンケートに加え、約3か月後にフォローアップアンケートを実施すること。
- 啓発イベントの来場者アンケートで400人以上から回答を得ること。
- フォローアップアンケートについては200人程度から回答を得ること。
- 体験イベントの参加者アンケートは、事務局が実施しアンケート結果報告等を提供する。
- 啓発イベントの来場者アンケートの回答者には先着で、フォローアップアンケートの回答者には抽選で、景品をプレゼントすること。

### ⑥記録写真

- 次年度の運営・広報に活用できるよう、委託期間を通じて写真を撮影すること。
- 写真一式は、電子データにより報告書と併せて提出すること。

### ⑦実施報告書作成

完了時には、実施報告書を提出すること。実施報告書の作成にあたっては、以下のア)

～ウ)の事項に留意すること

ア) アンケート結果をまとめ、実施報告書に記載すること。なお、体験イベントの参加者アンケートの結果については、事務局より提供する。

イ) 記録写真として撮影した写真を掲載すること。

ウ) 実施報告書とあわせて「エコイベントふくおか」手引書(資料1)を実施し、実施内容が確認できる写真や資料を添付のうえ報告すること。

## (2) 啓発イベント

### ① 履行場所

福岡市役所西側ふれあい広場、指定車駐車場、  
ソラリアゼファ

### ② 開催日

令和6年10月26日(土)、27日(日)10時～17時(予定)

福岡市役所西側ふれあい広場、指定車駐車場：

〔設営〕令和6年10月24日(木)、25日(金)

〔撤去〕令和6年10月27日(日)閉場後から28日(月)

〔清掃〕令和6年10月27日(日)閉場後から28日(月)

ソラリアゼファ(予定)：

〔設営〕令和6年10月25日(金)20時から26日(土)1時まで

令和6年10月26日(土)7時から9時まで

〔撤去〕令和6年10月27日(日)閉場後から23時まで

〔清掃〕令和6年10月27日(日)閉場後から23時まで

### ③ メインターゲット

○福岡市役所西側ふれあい広場、  
指定車駐車場：

環境に対して関心はあるが具体的行動に至っていない市民  
(特に子どもとその保護者)

○ソラリアゼファ：

環境に対して関心が低い市民(特に高校生～大学生)

### ④ 会場設営及び撤去

次のア)～エ)に留意のうえ、啓発イベントの開催に必要な設営を行うこと。設営の検討にあたっては、安全面に配慮するとともに、回遊性の向上につながる会場設営とすること。なお、福岡市役所西側ふれあい広場の会場にて、集客イベントやブース出展等を実施するため、そのことを踏まえたうえでレイアウトを組むこと。出展者の詳細は、4

月以降に行う意向調査を踏まえ、事務局から通知する。

- ア) 啓発イベント会場の設営、備品の搬入は「4 (2) ②開催日」記載の期限までに完了すること。撤去については、閉場後速やかに開始し、同項目に記載の期限までに清掃作業を終えること。

【参考】環境フェスティバルふくおか2022 備品 (一部)

	概要
テント	8 張(2K×2K)、2 張(3K×5K)、8 張(2K×3K)、5 張(1.5K×2K)、32 張(3m×3m)
テーブル	195 台
パイプ椅子	350 脚

※上記には、次世代自動車展示・試乗会分は含まれないため、「次世代自動車展示・試乗会 概要書」(別添)を参照すること。

※環境フェスティバルふくおか2022 ブース数:33 ブース

※ソラリアゼファ会場を除く会場については、当日の天候不良にも対応できるような配慮をすること。(例:雨天時バージョンのレイアウトで設置する 等)

- イ) ふれあい広場及び指定車駐車場内に迷子や落とし物等の情報を来場者に周知できる環境を整えること。なお、市の設備、備品(ステージ・音響等)の使用にあたっては、破損等のないよう、取扱いに注意すること。

- ウ) 協賛看板、各出展ブースのサイン等を製作し、会場内に設置すること。

【参考】環境フェスティバルふくおか2022 製作物 (一部)

	概要
入口ゲート	会場タイトル:1 枚(W10800×H900) 協賛企業:1 枚(W1800×H3000) メインキャラクター:1 枚(W1800×H3000)
マルシェコーナ/社名板	8 枚(W900×H200)
出展団体/社名板	33 枚(W900×H200)
アンケート案内	5 枚(W600×H600)
ステージプログラム	1 枚(W728×H1080)

- エ) 出展ブースの配置等啓発イベント会場内の案内をスムーズに実施すること。(例:リーフレットの作成・配布や二次元コードの活用等)

オ) 会場施工では重量制限を超えないこと。(「資料2」参照)

### ⑤企画提案内容

#### ○福岡市役所西側ふれあい広場等

##### ◇集客が見込める企画

メインテーマを軸に、環境問題に対して関心はあるが具体的行動に至っていないという市民に向けて、行動変容やライフスタイルの転換につながる内容にするとともに、集客が見込める企画を提案すること。

例) 古着の販売、規格外野菜の販売、自転車発電によるテーマパークなど

##### ◇飲食ブース

来場者の滞留性を向上させるため、次の項目を参考として飲食物の提供を提案すること。なお、提供にあたって使用する食器類は事務局で準備する。

■環境に配慮した取組みにより生産された食材を利用したもの

■通常なら廃棄する部位を用いた(食材をまるごと利用した)もの、販売品として流通しない物を利用したもの

■余熱調理や同時調理など省エネな調理方法を用いたもの

※福岡市役所西側ふれあい広場では直火・炭火は禁止。

※実施には、中央区保健福祉センター衛生課に相談のうえ、必要な許可を受けること。

##### ◇次世代自動車展示・試乗会(指定駐車場)

環境負荷の少ない次世代自動車について、環境面や経済面を含めた長所や利便性を多くの市民に知ってもらうため、「次世代自動車展示・試乗会 概要書」(別添)を確認の上、展示・試乗会を企画・実施すること。

#### ○ソラリアゼファ

##### ◇メインテーマを推進する企画

メインテーマである「脱炭素社会の実現(CN)」「循環経済の確立(CE)」「生物多様性の回復(NP)」を統合的に推進する内容の企画を実施すること。環境問題に対する関心が低い市民(特に高校生～大学生)にとって、「堅苦しくて難しい」「自分の生活とは結び付かない」と思われがちな環境という分野に対して、新たな視点を取り入れつつ興味を引くような内容にするとともに、環境問題をより自分事として捉えることができるような企画を提案すること。

### (3) 体験イベント

#### ①履行場所

事業者・団体と事務局が協議の上決定

※協力いただく事業者・団体(以下、「運営主体」という)については、事務局が募集・決定を行う。

②開催日（予定）

令和6年9月28日（土）、29日（日）、  
10月5日（土）、6日（日）、12日（土）、13日（日）、  
19日（土）、20日（日）のうち6～7日程度

③メインターゲット

子どもとその保護者、及び環境保全に関心のある市民

④業務内容

それぞれの運営主体と協議の上、募集や企画内容等の調整を行うとともに、参加者の募集・確定、参加者との連絡調整などを行うこと。  
各会場への送迎について、バスの手配や当日の受付、当日の運営補助は事務局が対応する。

（4）広報業務

「1 事業目的」を達成するため、ターゲットに届く、効果的かつ戦略的な広報を行うこと。

①広報物の製作・配布

集客につながる効果的な広報物を製作・配布すること。チラシ・ポスター等を制作する際は、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（環境省資料）」（資料3）の216ページ「印刷」に記載の「判断の基準」を満たすこと。加えて、「資材確認票」（資料3の別紙1）及び「印刷工程チェックリスト」（資料3の別紙2）を提出すること。ただし、如何にしても基準の達成が困難な場合は、事前に事務局へ相談すること。

また、詳細仕様については事務局と適宜協議を行いながら製作すること。

※チラシ及びポスターの配布・掲載先は事務局と適宜協議し、決定する。（2022、2023の配布状況については資料4参照）

※チラシ及びポスター等の送料は、委託費に含める。なお、市立小学校・中学校への配布にあたっては、教育委員会の文書連絡便を使用することができるが、梱包・連絡ボックスへの配布は受託者が行うこととする。

【参考】環境フェスティバルふくおか2023（前回）製作物

製作物	印刷部数	サイズ
チラシ	84,500枚	A4
ポスター	220枚	B2

※ポスターについて、2024は150枚程度を想定。

## ② SNSの活用

SNSを活用し、集客及び行動変容につながる効果的な広報を提案すること。なお、Facebookについては、既存の福岡市環境局の公式アカウント「福岡市の環境」を使用すること。

## ③ その他効果的な広報

上記広報物の他、集客及び行動変容につながる効果的な広報プランを提案すること。その際は手法や媒体を提示すること。

## 5 その他

### (1) 守秘義務

本業務で知り得たことについては、守秘義務を負うものとする。

### (2) 安全衛生管理

常に安全衛生管理に必要な措置を講じ、労働災害発生の防止に努めること。

### (3) 産業廃棄物

本業務で産業廃棄物が発生した場合には、関係法令等に準じて適正に処理すること。

### (4) 官公署

関係官公署への手続きが必要な場合は、必要書類を作成し、原則として手続き一切を行うこと。